

# 阿蘇医療センター広報誌



Take Free

ご自由に  
お持ち  
ください

冬号

2015年1月発行

## 阿蘇医療センター理念

本院は、地域の中核病院として、地域の医療機関や関連施設等と連携を図りながら、患者の視点に立った医療の提供を実践し、地域住民の健康維持と福祉の向上に貢献する。



### Contents

◆表紙	P 1	◆部門紹介	P 6
◆事業管理者挨拶		◆トピックス／糖尿病教室／	
健康管理アドバイス	P 2	火山防災訓練／職員研修	P 7
◆診療体制／外来診療体制	P 3	◆ブルーサークルメニュー／	
◆看護部だより	P 4. 5	行事予定／編集後記	P 8

職員募集  
看護師・薬剤師

詳しくは HP をご覧ください

明けましておめでとうございます。皆様には良き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新病院で初めての正月を迎え、病院職員一同、想いを新たに、更なる良質な医療提供を目指し地域の皆様の健康と福祉に貢献することとしております。

平成26年度は移転・開院の大事業もあり運営面では不安定でしたが、本年4月以降は診療体制の整備を図り、当院再生の基本計画の達成に向け取り組んでまいります。

医療政策面におきましても2025年問題をふまえ、都道府県において地域医療構想の策定作業が始まることになり、「地域医療」をキーワードに地域の医療機関にはそれに対応するビジョンが求められることになります。

熊本県はこのような政策に先行して、医療・介護サービスの提供体制改革の関連事業として、「ICTを活用した地域医療ネットワーク基盤の整備」を計画し、県下の医療機関相互のネットワークの構築を図ることとしております。

当院の基本計画の大きな柱に、「救急医療体制の整備」「地域完結型医療の推進」がありますが、これは政策的方向性にも沿ったものですし、その達成には地域における医療連携の推進が不可欠となります。

今後更に、地域の皆様、阿蘇郡市医師会・歯科医師会・薬剤師会の諸先生方、関係の機関・施設の方々と信頼を軸とした多様な連携を図りながら、より良い地域医療の環境が構築できるよう努力してまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



管理者 病院長 甲斐 豊

## 健康管理アドバイス

### —冠動脈のけいれん(冠攣縮)のお話—

阿蘇医療センター循環器内科医師 由布哲夫

心臓は全身に血液を送り出すポンプの働きをしており、1日に約10万回収縮しています。心臓に栄養や酸素を供給する働きをしている血管が「冠動脈(冠状動脈)」で、心臓の表面を覆うように存在しています。冠動脈の血流障害で心臓に栄養や酸素が行き届かなくなる病気を「虚血性心疾患」といいます。動脈硬化が原因で冠動脈が細くなり(器質的狭窄)生じる虚血性心疾患を「狭心症」、動脈硬化や血栓(血のかたまり)によって冠動脈が完全に詰まって生じる虚血性心疾患を「心筋梗塞」といいます。狭心症の中で、冠動脈に動脈硬化による器質的狭窄はありませんが、血管が一時的にけいれん(冠攣縮)を起こし、あたかも狭窄のような状態になって生じるものを『冠攣縮性狭心症(異型狭心症)』といいます。

#### 典型的な冠攣縮性狭心症(異型狭心症)の症状

- 寒い季節 ▪ 季節の変わり目
- 深夜から早朝にかけて ▪ 入浴前後 ▪ 安静時

に生じる胸痛、胸部違和感、動悸、息切れ、呼吸苦など出現する症状は様々で、上記以外の場合もあります。

#### 冠攣縮性狭心症(異型狭心症)の検査

- 心電図検査 ▪ 24時間心電図検査 ▪ 冠動脈3DCT
- 冠動脈造影検査

基本的に発作出現時以外の検査は正常であることがほとんどです。確定診断が難しい場合にはご入院していただき、お薬を使って冠攣縮発作を誘発することもあります。

#### 冠攣縮性狭心症(異型狭心症)の外的要因

喫煙は明らかに発作の原因となることが証明されているため、禁煙が必要です。飲酒後に発作が起きやすいとも言われているため、節酒あるいは禁酒が必要です。また、精神的ストレスや寒冷暴露も発作の誘因となります。

#### 冠攣縮性狭心症(異型狭心症)の遺伝的要因

冠攣縮性狭心症(異型狭心症)は欧米人と比較して日本人では約3倍多いと報告されており、また、家族内発症も多くみられる事から、何らかの遺伝的要因が示唆されており、研究が進められています。

#### 冠攣縮性狭心症(異型狭心症)の治療

治療は内服薬による発作予防が原則です。原因となりえる外的要因がある場合には改善する必要があります。また、発作が出現した場合のために、ニトログリセリンの舌下錠やスプレーを常に携帯していただいたほうが安心です。

#### 最後に

冠攣縮性狭心症(異型狭心症)は発作を予防すれば正常と変わりありませんが、いったん発作が出現すると、急性心筋梗塞の誘因となったり、心臓突然死の原因となる可能性のある病気です。気になる方がおられましたら、一度ご相談ください。

# 阿蘇医療センター 外来診療体制

平成27年1月1日

診療科		月	火	水	木	金
内科	午前	湯本信也 山口一成	谷口純一	湯本信也	湯本信也 佐藤英明	湯本信也
	午後	山口一成	谷口純一	休	休	休
脳神経外科	午前	甲斐 豊	甲斐 豊	増山直宏	甲斐 豊	甲斐 豊
	午後	休	休	休	休	休
循環器内科	午前	永吉靖央 由布哲夫	由布哲夫	永吉靖央	田畠範明	永吉靖央
	午後	由布哲夫	休	休	休	休
小児科	午前	橋山元浩	熊大病院小児科	橋山元浩	橋山元浩	橋山元浩
	午後	橋山元浩	熊大病院小児科	橋山元浩	橋山元浩	橋山元浩

## 阿蘇医療センターその他診療科の診療体制

診療科	診察日等					
神経内科	毎週木曜日 終日 三浦正智 (熊本大学附属病院)					
皮膚科	毎週月曜日 午前 工藤 淳 (熊本大学附属病院)					
整形外科	毎週金曜日 終日 湯上正樹 (熊本大学附属病院)					
リハビリテーション科	毎週水曜日 終日 大串 幹 (熊本大学附属病院)					
消化器外科	毎週水曜日 午後 近本 亮 (熊本大学附属病院) 毎週金曜日 午後 ローテ医 (熊本大学附属病院)					
リウマチ膠原病内科	第3水曜日 終日 中村 正 (くまもと森都病院)					
乳腺内分泌外科	第3水曜日 午後 岩瀬弘敬 (熊本大学附属病院)					
呼吸器内科	隔週火曜日 午前 須賀原一昭 (熊本大学附属病院)					
内視鏡検査	毎週火曜日 午前 湯本信也 毎週木曜日 午後 ローテ医 (高野病院)					

## 波野診療所 外来診療体制

診療科		月	火	水	木	金
内科	午前	湯本信也 山口一成	高野病院医師 ※第1週のみ	休	休	高野病院医師
	午後	高野病院医師	高野病院医師 ※第2週のみ	休	休	高野病院医師
総合内科 (外科)	午前	休	滝野史郎 松山公三郎	休	休	休
	午後	休	休	休	休	休
整形外科	午前	休	休	休	熊本整形外科病院	休
	午後	休	休	休	休	休
歯科	午前	高宗康隆	高宗康隆	高宗康隆 (阿蘇医療センターで診察)	高宗康隆	高宗康隆
	午後	高宗康隆	高宗康隆	休	高宗康隆	高宗康隆

# 看護部だより

## 救急外来

当院救急外来では、24時間体制で救急患者受入れを行っています。

新病院ではヘリポートも整備し、重症度が高い場合など当院からヘリコプターでの迅速な患者搬送が可能となりました。心筋梗塞や脳梗塞など緊急性、重症度が高い場合でもスムーズな対応ができるようフィジカルアセスメントについて日々学びを深めています。



## 心臓カテーテル室

H26年8月6日開院より当院において心臓カテーテル検査及び急性期冠動脈血管内治療ができるようになりました。今迄に施行した件数は（表1）となっています。永吉医師、由布医師をはじめ看護部手術室スタッフ、ME、レントゲン技士チーム一丸となり検査治療に取り組んでいます。

当院での新しい分野の検査治療ですが、知識、技術の習得に日々努力しています。

	8月	9月	10月	11月
検査(件数)	9	9	5	2
治療(件数)	0	5	3	10
合計(件数)	9	14	8	12



## 看護師募集

平成27年4月1日採用職員を募集しております。

- ・応募資格等 看護師免許取得者（正看）及び取得見込み者であること。  
当院の勤務態様に基づき勤務可能であること。
- ・募集受付期間 平成27年1月1日から平成27年1月31日
- ・採用試験日時 平成27年2月10日（火）午後2時から
- ・結果発表日時 平成27年2月20日（金）

お問い合わせ先

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川1266  
阿蘇医療センター 事務局企画管理係  
電話番号 0967-34-0311（代表）

## 2階病棟

2階病棟は看護師16名、ナースアシスタント3名で勤務しています。

HCU4床（重症度の高い患者の治療病床）、一般病棟40床からなります。

HCUでは急性冠動脈症候群やPCI（冠動脈形成術）などの集中管理、一般病棟は脳梗塞、脳出血、心不全の急性期医療を行っています。



## 3階病棟

3階病棟は看護師16名、ナースアシスタント3名で勤務しています。病床は40床です。

肺炎や呼吸不全、心不全などの急性期治療や慢性的に経過する内科系の患者様の治療を支援しながら、気持ちに寄り添ったケアを行っています。



## 4階病棟

4階病棟は看護師16名、ナースアシスタント3名で勤務しています。

病床は40床、感染症の患者様用の病室を4床（感染2類）保有しております。

主に循環器内科、小児科、感染症の患者様の看護を行います。循環器内科ではペースメーカーの植込み手術、心臓カテーテルの検査等が行われています。



# 部 門 紹 介 ~放射線室~

新病院が開院して新たに2機種の検査装置が増えました。血管撮影装置とMRI装置です。

血管撮影装置では、心筋梗塞など心疾患をはじめ頭部疾患等に対する血管内治療・検査を行うことができます。すでに、循環器内科専門医2名による冠動脈ステント留置術も複数例治療が行われています。

また、MRIでは頭部をはじめ全身の検査を放射線被曝なしで検査することができます。

小さな動脈瘤・血管狭窄はもとより、CTでは検出されにくい超急性期の脳梗塞についても検査できますし、認知症診断の指標の1つである検査(VSRAD)も可能です。

絶対禁忌であったペースメーカー装着の患者さんに対するMRI検査も、最近では、機種によっては検査可能になりました。当院には、検査認可を得た医療スタッフと検査装置を備えておりますので、お気軽に担当医師までご相談ください。

以前からあります装置についても、80列CTにより全身を検査でき、心臓(冠動脈)や脳血管の3D撮影も可能になりました。乳房撮影も当院には、女性のマンモグラフィ撮影認定技師がおりますので安心して検査を受けていただけます。骨粗鬆症が気になる方は、骨密度測定を年に1回受けられることをお勧めします。

新しく増えた装置も含めて様々な装置を、現在4名の診療放射線技師が担当して検査を行なっています。放射線についての疑問質問や検査のご相談などがありましたら、ご遠慮なく担当技師にお聞き下さい。



## 新 入 職 員 紹 介

### 医 局



11月より循環器内科常勤医として勤務させていただいております。今まで熊本市内に搬送するしかなかった急性冠症候群の治療を、阿蘇で完結できるよう地域の先生方と協力し、地域に根差した急性期医療を提供できるよう頑張っていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。

循環器内科 医師 由布哲夫

### 検 査 室



1月から検査室に入職しました臨床検査技師の青木薰子です。約6年ほど阿蘇を離れていたので、地元に戻って働くことを嬉しく思っています。慣れないことも多々ありますがよろしくお願いします。

臨床検査技師 青木 薫子

### リハビリ室



1月より採用となりました、赤田敏嗣と申します。以前は回復期の病院で作業療法士をしておりました。

今後も地域の患者様に貢献できるよう勉強していきますので、ご指導の程よろしくお願いします。

作業療法士 赤田 敏嗣



大分県から移り、1月から阿蘇で勤務をさせて頂いています。これから病院の中での仕事の基盤を固めるとともに、地域にも貢献できるよう成長していきたいと思います。熊本についてもっと知っていきたいと思いますのでよろしくお願いします。

作業療法士 阿南 政憲

### 看 護 部



7月に熊本に帰郷し、阿蘇の自然豊かな環境で阿蘇医療センターの一員としてお仕事ができることに感謝しております。まだ不慣れで至らないこともあります、よろしくお願ひいたします。

看護師 右田けい子



初めて阿蘇に来て初めて看護師として勤務しています。わからないことなどたくさんあり、3階病棟の先輩方から優しく指導して頂き仕事にも慣れ楽しく仕事をすることができます。患者様に笑顔で優しく看護をしていきたいです。

看護師 林 千加



毎日、新しい事や分からない事ばかりで、1日があっという間に過ぎています。先輩方からの助言・指導をいただきながら、日々の学びや発見を大切にして患者様に安心・安全な看護が提供できるよう努力していきます。

看護師 村田詩織



平成26年10月1日より2階病棟で勤務させていただいている山本と申します。実家は上益城ですが祖母宅が阿蘇市内にあり小さい頃から阿蘇にはよく来ていました。

微力ですが地域医療に貢献できたらと思っています。よろしくお願ひします。

看護師 山本光弘

# トピックス

## 糖尿病教室

- 12月19日年内最後の糖尿病教室が開催されました。

波野診療所に勤務されている歯科医師、高宗康隆医師を講師に「糖尿病と歯周病」について講話いただきました。

写真や動画を交えながら、わかりやすく丁寧に歯周病に効果があり、糖尿病の関係についてお話を頂きました。食後の歯磨きは1回“5分以上”が目安で“食べたら磨く”を実践し歯垢の徹底除去で歯周病予防が血糖コントロールを改善出来ることや、歯周病が重症化すると糖尿病の合併症発症率も上がるなど、様々なリスクについて話され、参加等には有意義な内容となりました。



後半は、管理栄養士による「野菜の魅力」と題した、食事についての講話でした。

毎回参加される方々は皆さん熱心で、血糖管理が上手くいっておられます。今後も新しい情報や正しい知識をご提供できるよう努力して参ります。

## 火山防災訓練

- 平成26年11月28日（火）に阿蘇中岳火口の噴火を想定した救助訓練として「阿蘇火山防災訓練」が実施されました。当日は関係機関36施設から600名の参加がありました。当院のDMAT隊（医師を含む5名編成）も阿蘇郡市医師会及び阿蘇消防本部等と協力のもと役割を担い、災害時における救急医療活動の訓練を実践しました。



今後も万全の災害医療救助態勢を構築するために努力して参ります。

## 職員研修を終えて

- がん化学療法看護分野、認定看護師教育課程を受講して　外来看護師長　佐藤美和

平成26年8月6日新病院開院とともに外来化学療法室が新設されました。今後本院での、がん化学療法の実施が可能となります。私は、平成26年2月に久留米大学の認定看護師教育センターの入学試験に合格後、6月2日から11月28日までの6か月間、日本看護協会認定看護師教育基準カリキュラムに基づく、がん化学療法看護分野の研修を受講しました。

久留米大学がん化学療法認定看護師教育課程の7期生研修生は、北は北海道、南は奄美大島から集まった22名でした。座学では、腫瘍学（血液がん・固形がん）や薬理学、根拠に基づくがん化学療法（抗がん剤・分子標的薬剤）について学びを深めました。

臨地実習では、安全、確実に治療が行えるための技術習得等を経て、修了試験と修了判定に無事に合格することができました。本院ではがん化学療法の件数が少なく、経験不足と知識不足の私にとって、研修中は試験やレポート課題に追われ、周囲の方の知識の豊富さに圧倒される日々でした。

現在は、5月に行われる認定試験に合格できるよう学習に励んでいます。がん化学療法看護分野の認定看護師として、がん化学療法による治療を決められた患者様及びご家族と充分に関わりをもち、確実な治療を行えるよう配慮し、副作用対策や必要な情報提供を行い、患者及びご家族とともに考え、安心して治療が受けられる環境を提供したいと考えています。また、教育課程で得られた知識・技術等の教育、抗がん薬の安全な取り扱いにおける手技等について、当院での標準化を図ることに取り組んでいきたいと考えています。

認定試験に合格するように努力いたします。応援お願いいたします。



## 行事予定

- 1月5日 仕事始め
- 1月16日 糖尿病教室（当院講堂）
- 2月13日 小児植物アレルギーに係る地域連携研修会
- 2月20日 糖尿病教室（当院講堂）
- 2月28日 H26年阿蘇地域看護職員継続教育研修会
- 3月3日 地域連携に係る講演会
- 3月20日 糖尿病教室（阿蘇都市医師会館）

## ブルーサークル メニュー

平成27年2月から開始



ブルーサークルメニューは糖尿病や高血圧症の方々が安心して外食できるよう、カロリー・塩分計算されたメニューです。

### 手作りハヤシヘルシーセット

#### ♦シェフの一言♦

阿蘇の景色を眺めながらカロリーを気にせず、ヘルシーでバランスのとれた食事を楽しんで頂くために一品一品、こころを込めて作りました。



#### 栄養成分表示

エネルギー	599kcal
タンパク質	21.6g
脂質	15.9g
炭水化物	94.7g
塩分	2.9g

1セット 800円



くまもと健康づくり応援店  
阿蘇医療センター内  
レストラン おれんじ  
TEL 0967-34-1722

## 編集後記

昨年末の阿蘇中岳火口の噴火による火山灰と極寒の中降り積もる雪を窓越しに見ながら編集作業を行っていると旧病院で隙間風が入り暖房があまり効かない事務所で業務を行っていたことを思い出します。

職員も施設・設備の取り扱いにも慣れ以前よりもスムーズに病院業務を行っているように思います。また、患者様も病院の中を見学され職員にも気軽にお話をされているところを見ると少しずつではありますが、当院に親しみを持っていただいているように感じます。

インフルエンザの流行期です。「手洗い」「うがい」などの予防を徹底し確実にしましょう。

平成27年1月 阿蘇医療センター広報委員会

## アクセス

- 九州自動車道熊本ICより車で約1時間10分
- あそ熊本空港より車で約1時間5分
- JR 豊肥本線 阿蘇駅より徒歩10分



## 阿蘇市病院事業 阿蘇医療センター

〒869-2225 熊本県阿蘇市黒川1266  
 TEL0967-34-0311(代) FAX0967-34-2273  
<http://www.aso-mc.jp> E-mail info@aso-mc.jp

ちょっと

## ひと工夫簡単料理

管理栄養士 小野 恵



### ～鶏肉と里芋のピリ辛中華炒め～

#### 材料（4人前）

鶏肉	160 g
里いも	200 g
玉ねぎ	120 g
人参	80 g
ピーマン	60 g
濃口醤油	4 g
生姜汁	4 g
片栗粉	4 g
サラダ油	4 g
中華味	8 g
塩	1.0 g
濃口醤油	12 g
砂糖	6 g
オイスターソース	8 g
酢	20 g
トウバンジャン	少々(好みで)
水	280cc
片栗粉	4 g
エネルギー	172kcal
タンパク質	9.3 g
脂質	6.9 g
塩分	1.7 g
食物繊維	2.4 g

#### 作り方

- ①鶏肉は一口大に切り、調味料Aをからめておきます。
- ②野菜は同じ大きさになるよう乱切りにします。里芋、人参は少し芯が残る程度に下茹でしておきます。
- ③鶏肉に薄く片栗粉をまぶし、フライパンにサラダ油を入れ、炒めます。
- ④鶏肉に火が通ってきたら里芋、人参、玉ねぎを入れ、さらに炒めます。
- ⑤しばらく炒めたピーマンを入れます。
- ⑥水・調味料Bを入れ、しばらく煮ます。
- ⑦材料に火が通ったら、水溶き片栗粉でとろみを付けて出来上がりです。

#### コメント

里芋はこれからの時期旬をむかえ、食卓に並ぶことも多くなってきます。里芋は食物繊維豊富で、ぬめりに含まれるムチンという成分は粘膜を保護する働きがあり、胃炎・胃潰瘍の予防にも効果的です。

また、肉や魚など蛋白質を効率よく吸収する働きもあり、一緒に食べることで体力づくりの手助けをしてくれます。

